

建設通信新聞

発行所 日刊建設通信新聞社
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-13-7
電話(03)3259-8711
FAX(03)3259-8730
©日刊建設通信新聞社 2018

技術力向上へ

ミラクルソル協が 環境・防災研修会

ミラクルソル協会(原裕理事長)は22日、佐賀県唐津市の唐津市文化体育館で、2017年度第25回「環境と防災と維持管理」技術研修会を開いた。写真、発注機関、コンサルタント、建設会社の技術者ら約160人が参加した。佐賀県シオファイバー協会、佐賀県ニューレスプ協会、RCGインナーシール協会、タフグリーン工法研究会が共催した。

冒頭、原理事長は、地球環境の変動に伴い大規模な自然災害が多発している状況を説明した上で、「地域建設業には防災や発災時の初動対応、復旧工事での活躍が期待されている」と述べ、技術力の向上を訴えた。この後、「気候変動と災害」としてミラクルソルの環境負荷低減技術をテーマに、廃ガラス材を再資源化したミラクルソルの水環境、環境土木、環境緑化への活用を説明した。

引き続き、日特建設九州支店技術部の近藤保徳次長、国

土防災技術佐賀営業所の小川伸彦所長、サンスイ・ナビコ営業部の田村允氏と同営業開発部の高橋里沙氏、岡三リビックリバイブテクノ部機能保全室の沼田治次長がそれぞれ講演した。水と土と緑の環境を創出するミラクルソル、シオファイバー、ニューレスプの3工法、人工腐植技術のFixerグラウンドアンカー工法を取り上げたパネルディスカッションも行った。

